2025年度 発達支援つむぎ 桶川ルーム スタッフアンケート改善策報告

いつもつむぎをご利用いただき、ありがとうございます。スタッフアンケートの結果および改善策の報告をいたします。
今後も支援の質向上に努めてまいりますので、お気づきの点などございましたら、施設長またはスタッフにお気軽にお知らせください。

		質問内容	平均スコア (最大スコア5)	改善策・ご意見への対応について
業務改善について	Q2	入口や支援室、カフェ、トイレなど、ルーム内は清潔、整理整頓され、子どもが活動するにあたり安全な環境であるか。	4.1	
	Q3	業務中の休憩および休暇は適切に取れているか。	4.6	
	Q4	保護者様にアンケート調査等を行い、保護者様の意向や意見を把握し、業務改善につなげているか。	3.7	今回のアンケート結果を保護者交流会実施時のアンケート等と合わせて検証し、今年度の取り組みの振り返りを通して、スタッフで丁寧に意見交換を行い、次年度の支援や保護者交流会等の活動につなげてまいります。
	Q5	スタッフの資質、支援スキル向上のため研修の機会を確保しているか。	3.9	スタッフから自主的に会議の場を活用した研修が行われています。引き続き、園長大学の動画視聴や自治体等関係各所の研修等を活用し、学びの機会を提供してまいります。
	Q6	業務改善について、ご意見をお聞かせください。		引き続き、スタッフの業務分担を整理し適切に業務を遂行してまいります。お子さま、保護者様のニーズにあった支援を提供できるようさらに学びを深め､実践してまいります。
適切な支援の提供について	Q7	アセスメントを適切に行い、子どもや保護者、訪問先施設のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか。	4.0	
	Q8	支援の内容は、支援目標に沿ったものになっているか。	3.9	常に支援目標に沿って高い専門性をもって支援できるよう、チームで取り組んでまいります。多角的に子どもの姿をとらえ共有することで、タイムリーに日々の支援に活かすよう努めてまいります。
	Q9	支援の開始前にはスタッフ間で必ず打合せをし、その日行われる内容や役割分担について確認しているか。	3.7	支援前の打合せ時間については、昨年度以降の継続的課題となっています。引き続き、スタッフ動向を精査し、全体で業務調整を行い、お子さま、保護者様への十分な支援時間を確保するとともに、スタッフ間での打合せを丁寧に行ってまいります。
	Q10	支援終了後には、スタッフ間で必ず支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか。	3.4	より質の高い支援を提供していくために、支援の振り返りの時間に子どもの姿からの気づきを共有し合い、次回の支援に活かしていくことを継続してまいります。情報共有の時間がさらに充実したものになるよう業務改善してまいります。
	Q11	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適用期間内に次期個別支援計画の説明ができているか。	4.1	
	Q12	各事業のガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか。（自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供など）あるいは保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」を踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3.7	保育所等保育指針を基本とし、児童発達支援ガイドラインに沿って支援を実践しております。健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性の5領域に渡り、総合的な支援を継続します。児童発達支援ガイドラインについては、スタッフ一同で研修を実施し、より学びを深め支援にて実践してまいります。
	Q13	適切な支援の提供について、ご提案をお聞かせください。		現状の課題について速やかに業務改善を進めてまいります。特に、子どもの姿をスタッフ間でタイムリーに共有していくために、引き続きITを活用してまいります。
関係機関や保護者様との連携について	Q14	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4.0	
	Q15	所属の幼稚園や保育園等と連携し、相互理解や支援のアドバイス等に務めているか。	3.4	お子さまが在籍されている園との連携につきまして、園訪問を通して実態を把握し、個別支援計画に取り入れております。併設園については合同でケース会議を行っております。さらに連携を強化できる園が地域に広がるよう努めてまいります。
	Q16	児童発達支援事業所から放課後等デイサービス事業所へ移行する場合、あるいは就園・就学時の移行などの際には、それまでの支援内容などの情報を提供するなどしているか。	3.9	現在、保護者様のご希望に合わせて情報提供させていただいております。移行に伴う支援として就学支援シートや情報提供書、検査所見等、当施設でできる情報提供方法について広く保護者様に知っていただけるよう広報に努めてまいります。
	Q17	児童発達支援センターや発達障害者支援センターなどの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	2.9	計画相談の担当者と支援計画の共有を随時行っております。各センターよりご案内いただいている研修につきまして、引き続きスタッフに情報共有し、積極的に参加できるよう促してまいります。
	Q18	地域自立支援協議会や社会福祉協議会など、地域連携を図るような会議に積極的に参加しているか。	2.9	地域自立支援協議会からの情報を受け、会議や勉強会に積極的に参加してまいります。学んだ内容については、園会議等でスタッフ全体に周知してまいります。
	Q19	障害の有無にかかわらず、子ども同士が関わる機会を設けているか。	5.0	
	Q20	保護者様の子どもへの理解力・対応力の向上を図る観点から、保護者様の状況に合わせた適切な支援を行っているか。	3.9	お子さま、保護者様の貴重なお時間をいただいていることをふまえ、スタッフ一同、より気を引き締め、高い専門性を保持し、より充実した内容をお届けしていけるよう、今後も継続的に研修を重ね支援を実践してまいります。
	Q21	関係機関や保護者様との連携について、ご提案をお聞かせください。		今年度の取り組みを振り返り、より高い意識をもって丁寧な連携をしていけるようスタッフ一同業務改善に努めてまいります。
保護者様やお子さまへの対応などについて	Q22	契約、支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか。	3.9	現状の支援内容が伝わるよう、パンフレットについてはタイムリーな修正を行い、保護者様に伝わりやすいものになるよう努めてまいります。今まで以上により高い意識をもって丁寧な説明を行ってまいります。
	Q23	保護者や訪問先施設からの相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4.0	
	Q24	子どもや保護者様からご意見・ご提案があった場合、迅速かつ適切に対応しているか。	4.0	
	Q25	保護者様や子どもへの対応などについて、ご提案をお聞かせください。		丁寧にお子さま、保護者様と関わり、質の高い支援を行うという意識を常に持ち、お子さまや保護者様に日々対応してまいります。契約時の陪席等、全スタッフが自分の言葉で丁寧なご説明を行えるようスタッフ研修を重ねてまいります。
満足度について	Q26	つむぎの支援を通じて、子どもの変化や成長を実感することがあるか。	4.3	
	Q27	設問事項に関わらず、ご提案などお聞かせください。		日々お子さまの成長や保護者様の言葉がスタッフ一同の励みとなっております。より一層満足してご利用していただけるよう業務改善に努めてまいります。

アンケート実施期間：2025年8月20日～9月5日
回答数 ： 7

発達支援つむぎ 桶川ルーム
施設長　糸賀 若奈